



【アルスコンサルタンツのSDGs推進に向けた取組】

——アルスコンサルタンツの全ての事業活動が持続可能な社会（地域）への貢献であると再認識。——



当社は、社会・経済・環境などの重点課題の解決と進歩に挑戦し、社会に必要とされる“価値ある企業”を目指しています。
「誰一人取り残さない」世界の実現という「SDGs」の理念を踏襲し、当社「5つの事業活動」すべてが持続可能な地域への貢献と考え、地域の人とパートナーシップで「SDGs」の目標達成を目指します。

社会基盤整備事業

重点取組目標 9



安全・安心、
そして快適な暮らしへ



交通基盤や治水施設など社会基盤全般に関わる調査、計画、設計、監理など、幅広い技術サービスを提供します。ICTによる高度化・効率化に取り組み、地盤工学に強いコンサルタントとして研鑽を続けてきた技術を基に災害復旧対応などに貢献します。

9.1、9.4、11.2、11.3、11.5、11.7、11.a、12.4、12.5、13.1、13.3、16.7

インフラ保全事業

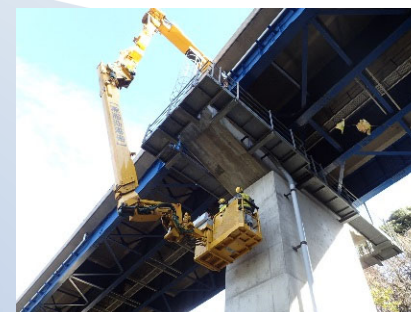
重点取組目標 12



北陸地方は日本海からの飛来塩分や凍結防止剤による塩害等、構造物にとって厳しい環境条件にさらされる地域としてインフラメンテナンスの分野に早くから注目していました。既存公共施設の維持管理に関する点検・診断、調査・設計、維持管理計画、自治体支援など、社会インフラ保全事業全般にわたる支援サービスを提供します。

9.1、9.4、11.2、11.3、11.5、11.a、11.b、12.4、12.5、13.1、13.3

持続可能な
地域社会を目指して



まちづくり・官民連携事業

重点取組目標 11



住む人の誇りとなる
「まち」を創る



8.2、8.9、9.1、9.4、11.2、11.3、11.4、11.7、11.a、12.b、13.1、13.3、16.7、16.7、17.17

社会基盤整備
事業

設計グループ
地盤グループ

インフラ保全
事業

インフラ保全グループ

まちづくり・
官民連携事業

環境計画グループ

都市・地域づくりの構想・計画から設計・事業化、及び公園・緑地の計画・設計・監理、街路等の景観計画・設計などのトータルサポートを提供します。PPP/PFI 事業などの官民連携事業では調査、支援などのアドバイザー業務、運営サービスなどを提供します。



ハイウェイ事業

重点取組目標 16



8.2、8.9、9.1、9.4、11.2、11.3、11.7、11.a、12.4、12.5、13.1、16.6、16.7

高速道路の
保全管理を推進する

快適な高速道路環境を維持するため、さまざまなフィールドで保全点検や調査、工事管理をサポートしています。各種点検データ等を蓄積・解析し、計画的・効率的な補修工事を提案し、徹底して管理を行い品質の向上を目指します。

ハイウェイ
事業

ハイウェイ事業部

環境調査
事業

環境調査グループ

5つの事業活動と
SDGs取組目標



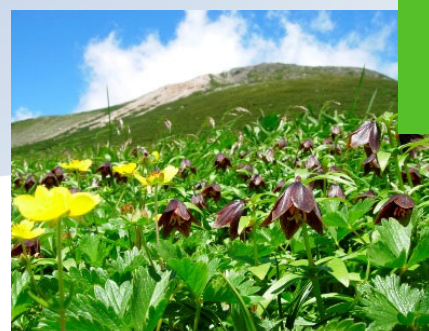
環境調査事業

重点取組目標 15



大切な自然とともに
優しく歩む

9.4、11.4、11.6、12.4、12.5、12.8、13.3、14.1、14.2、15.1、15.2、15.4、15.5、15.8



北陸地方における環境コンサルタントの先駆けとして、独自のノウハウを蓄積してきました。植物、鳥類、哺乳類等の自然環境調査、自然環境保全対策、生活環境等のアセスメントなど、また廃棄物基本計画・廃棄物処理処分施設等の建設事業に関する計画及び設計などのコンサルティングサービスを提供します。

その他、アルスコンサルタンツのCSRガイドラインにおける企業活動（企業行動計画の7つの中核主題の項目）を通して、「SDGs」の目標達成に貢献します。

社会基盤整備事業
設計グループ
地盤グループ

9 産業と技術革新の基盤をつくろう

【社会基盤整備の重点取組目標★GOAL:9】
強靱(レジリエント)なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る
Build resilient infrastructure, promote inclusive and sustainable industrialization and foster innovation

1. 社会基盤整備事業 SDGs への貢献

社会基盤整備事業 (設計グループ)		
社会インフラ (道路・橋梁・トンネル等) 設計業務	安全・安心なまちづくりのために必要とされる社会資本整備を、急速な人口減少や都市の縮退に向けた戦略的インフラマネジメントに取り組んでいます。	9 産業と技術革新の基盤をつくろう 13 気候変動に具体的な対策を 11 住み続けられるまちづくりを 12 つくる責任 つかう責任
補修・補強設計	予防保全と事後保全の双方の観点に立ち、各種構造物の健康寿命を延ばすための維持管理を考え、適切な補修・補強に取り組んでいます。	9 産業と技術革新の基盤をつくろう 11 住み続けられるまちづくりを 12 つくる責任 つかう責任
施工監理	i-Construction が浸透していく中であっても、多様な現場の実態に応じた現実的な、設計力、施工計画力、工程管理力、想定外の事態における対応力等、総合的な技術力をもって施工監理業務に取り組んでいます。	9 産業と技術革新の基盤をつくろう 11 住み続けられるまちづくりを 12 つくる責任 つかう責任 16 平和と公正をすべての人に

(地盤グループ)		
斜面防災 ・地盤調査 (地すべり・がけ地対策・軟弱地盤・宅地診断等)	斜面崩壊の調査、構造物や建築物の基礎地盤調査、軟弱地盤の調査等、地盤にまつわる調査・解析を行っています。防災・減災対策や社会資本の老朽化対策などの研究開発に取り組んでいきます。	9 産業と技術革新の基盤をつくろう 13 気候変動に具体的な対策を 11 住み続けられるまちづくりを 12 つくる責任 つかう責任
河川及び砂防設計	近年、気候変動の影響等により集中豪雨等による水害・土砂災害が増加しています。人命・財産に甚大な影響を及ぼす災害を解消し、限られた事業費の中で最大限の効果を発揮させるため、戦略的な水害・土砂災害対策等に取り組んでいきます	9 産業と技術革新の基盤をつくろう 13 気候変動に具体的な対策を 11 住み続けられるまちづくりを 12 つくる責任 つかう責任
災害復旧 詳細設計	災害発生直後の現地調査により被災原因や被災メカニズムの究明に向けた技術提案を行います。再度災害防止に向け、最新の技術的知見を加味した適切な災害復旧工法を検討し、復旧スケジュールに合わせた迅速な設計を行います	9 産業と技術革新の基盤をつくろう 11 住み続けられるまちづくりを 12 つくる責任 つかう責任 16 平和と公正をすべての人に

インフラ保全グループ

12 つくる責任 つかう責任



【インフラ保全事業 の 重点取組目標 ★ GOAL:12】

気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる

Take urgent action to combat climate change and its impacts

まちづくり・
官民連携事業

環境計画グループ

11 住み続けられるまちづくりを



【まちづくり・官民連携事業の重点取組目標★GOAL:11】

包摂的で安全かつ強靱(レジリエント)で持続可能な都市及び人間居住を実現する

Make cities and human settlements inclusive, safe, resilient and sustainable

2. インフラ保全事業 SDGs への貢献

インフラ保全事業

保全点検 ・ 構造物診断	道路、橋梁、トンネル、のり面や防災施設等の損傷状況を現地で確認し、その健全性の判定および補修時期や補修方法の提案を行っています。膨大な数にのぼる施設の効果的な補修やAI・IoTを進め業務の高度化・効率化にも取り組んでいます。	9 産業と技術革新の基盤をつくろう  11 住み続けられるまちづくりを  12 つくる責任 つかう責任  
長寿命化計画	効率的・合理的な維持管理・長寿命化により、集中する修繕費用の平準化や維持費の低減を図るため、道路構造物の長寿命化修繕計画を策定し、メンテナンスサイクルの構築に取り組んでいます。	9 産業と技術革新の基盤をつくろう  11 住み続けられるまちづくりを  12 つくる責任 つかう責任   13 気候変動に具体的な対策を 
橋梁 アセット マネジメント※1	技術革新や生産性向上を常に意識し、「橋梁」の適切な公共サービスを提供していくためのマネジメント事業に取り組んでいます	9 産業と技術革新の基盤をつくろう  11 住み続けられるまちづくりを  12 つくる責任 つかう責任   17 パートナーシップで目標を達成しよう 

※1 アセットマネジメント

公共事業が本来所持する社会インフラによる公共サービスの最適化を達成するため、現在ある資産を適正に評価し、それを将来に渡って安全かつ快適に維持するとともに、国民の多様化するニーズに的確に応えるため限られた財源等の資源を有効に活用しながら、適切な公共サービスを提供していくためのマネジメントシステム

3. まちづくり・官民連携事業 SDGs への貢献

まちづくり・官民連携事業

都市計画 ・地域ブランディング計画	都市計画・まちづくり等、将来の都市構造や土地利用などの方向性を示す計画の策定、都市や農村などの景観づくりやランドスケープデザイン、まちづくり活動支援や担い手育成などのコミュニティデザインなどに取り組んでいます。	8 働きがいも経済成長も 9 産業と技術革新の基盤をつくろう 11 住み続けられるまちづくりを 12 つくる責任 つかう責任 16 平和と公正をすべての人に
公園設計・ ・日本庭園設計 (景観計画・景観シミュレーション・空間デザイン ・サイン計画)	都市環境や自然環境の維持、さらに景観形成など、自然や緑の持つ様々な機能をデザインし、魅力的なグリーンインフラの計画・設計を行っています。歴史的風土の継承や地域コミュニティの形成など、域的な特性を踏まえながら取り組んでいます。	8 働きがいも経済成長も 11 住み続けられるまちづくりを 12 つくる責任 つかう責任 13 気候変動に具体的な対策を
PPP／PFI コンサルティング グサービス (支援業務)	包括委託や DB0、PFI (BT0、コンセッション) などの事業手法に係わる導入検討、スキーム構築、事業者選定支援、モニタリングなどを行い、事業体の財政支出の軽減やサービスの向上あるいは事業機会の創出等に貢献しています。	8 働きがいも経済成長も 9 産業と技術革新の基盤をつくろう 11 住み続けられるまちづくりを 12 つくる責任 つかう責任 16 平和と公正をすべての人に 17 パートナリシップで目標を達成しよう



【環境調査事業の重点取組目標★GOAL:15】
陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、並びに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する
Protect, restore and promote sustainable use of terrestrial ecosystems, sustainably manage forests, combat desertification, and halt and reverse land degradation and halt biodiversity loss

4. 環境調査事業 SDGs への貢献

環境調査事業		
自然環境調査 ・生活環境調査	動植物を主要な対象とする自然環境調査と、騒音・振動・悪臭等の生活環境調査までのサービスを提供しています。豊かな自然環境と快適な生活環境の共生をめざして、あらゆる環境問題に取り組んでいます。	9 産業と技術革新の基盤をつくろう 11 住み続けられるまちづくりを 12 つくる責任つかう責任 15 陸の豊かさを守ろう★
環境保全計画 ・ピット・計画	近年の地球温暖化問題をはじめとする様々な環境問題に対応し、産官学民の連携による人と自然の共生、経済と環境の好循環の実現に向けて、地域における環境保全の取り組みと総合的な環境マネジメントの支援に取り組んでいます。	9 産業と技術革新の基盤をつくろう 11 住み続けられるまちづくりを 12 つくる責任つかう責任 15 陸の豊かさを守ろう★
廃棄物処理計画 ・環境アセスメント	廃棄物処理施設の新設・立て替え・解体の計画・設計・施工監理から運用のマネジメントまで、あらゆるコンサルタント業務を行っています。 “自然と調和・共生する社会”に向けて、大気環境、水環境、土壌環境や生物多様性を保全し、開発と環境の調和を図るために、環境アセスメントに係る調査、予測、評価に取り組んでいます。	9 産業と技術革新の基盤をつくろう 11 住み続けられるまちづくりを 12 つくる責任つかう責任 13 気候変動に具体的な対策を 14 海の豊かさを守ろう 15 陸の豊かさを守ろう★



【ハイウェイ事業の重点取組目標★GOAL:16】
持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、全ての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する
Promote peaceful and inclusive societies for sustainable development, provide access to justice for all and build effective, accountable and inclusive institutions at all levels

5. ハイウェイ事業 SDGs への貢献

ハイウェイ事業		
詳細点検 ・植栽点検	道路路面や植栽の点検をはじめ、橋梁・トンネル・のり面などを詳細に点検し、経年変化や変状を把握し評価・判定・データ作成を行っています。また、地域の自然環境や生態系に配慮した長期的な緑化計画・設計などにも取り組んでいます。	8 働きがいも経済成長も 9 産業と技術革新の基盤をつくろう 11 住み続けられるまちづくりを 15 陸の豊かさを守ろう
更新計画検討 ・施工監理	高速道路は開通から 50 年以上が経ち、老朽化が著しい状況です。これからも暮らしや経済を支える大動脈としての役割を果たしていくために、大規模更新・修繕事業に取り組んでいきます。	8 働きがいも経済成長も 9 産業と技術革新の基盤をつくろう 11 住み続けられるまちづくりを 12 つくる責任つかう責任 16 平和と公正をすべての人に★
調査検討計画	高速道路がより機能的で便利なものになるよう、様々な課題に対して、長年培ってきた保全技術のノウハウを活かし、舗装や橋梁の追跡調査や修繕検討、各種検討計画などを実施します。	8 働きがいも経済成長も 9 産業と技術革新の基盤をつくろう 11 住み続けられるまちづくりを 12 つくる責任つかう責任 13 気候変動に具体的な対策を 16 平和と公正をすべての人に★